



” 安心で美味しい “ をつくる
農家の挑戦をサポート！

からだに優しく美味しい商品を届けたい

京丹波町にて、農薬や化学肥料、家畜ふんなどの肥料を一切使用せずに米や野菜を栽培し、その作物を使った加工品の製造・販売を行う「from the farm 京丹波 高橋農園」様。

代表の高橋様には自分と同じアレルギーの悩みを持つ方やそうでない方も、安心して食べることができ、満足感のある味わいの商品を届けたいという想いがありました。そこで自分が育てた野菜と料理人経験を活かして開発したのが、卵、白砂糖、化学調味料、保存料、動物性原料を使わない自家製豆乳マヨネーズ「ソイマヨ」です。

しかし、自慢の「ソイマヨ」を開発したものの、どうしたらもっと広めていけるのかという悩みがありました。そんなとき、当金庫園部支店の野々口と出会い、ご事業への支援が始まりました。

クリーミーでコクがある
満足感のある
特製ソイマヨネーズ！



from the farm

京丹波 高橋農園

京都府船井郡京丹波町
八田高畑ケ9-1

Instagram ▶



QUESTIONからはじまる 京丹波での二人三脚

商品の販売など経営に関する相談相手を探していた高橋様は、2021年にQUESTIONで開催された、環境問題などを意識したイベント「Ethical Week @QUESTION」への催事出店を通じて当金庫営業担当の野々口と出会いました。その後、野々口は訪問を重ね課題を聞き取り、当金庫の持つさまざまな本業支援ツールでご事業に寄り添っています。

販路拡大・認知度アップに向けてコツコツと

高橋農園の自社商品である豆乳マヨネーズ「ソイマヨ」は、良質な商品であるにもかかわらず、その売り方に苦戦していた高橋様。

まず、野々口は販売強化のために、**商談会や催事出店を活用した販路拡大**の支援が必要であると考えました。

野々口は、高橋様の商品の特徴である「こだわりの食材」「オーガニック」という要素がバイヤーのニーズにマッチすると考え、当金庫主催のバイヤーマッチング商談会への参加を勧めました。

このような商談会がはじめてだった高橋様は不安を感じていましたが、野々口はこれまでの営業経験を活かして事前準備から面談日までサポート。

バイヤーのニーズに「ソイマヨ」がマッチし、商談は見事成約となりました。この商談が、神戸・芦屋にある高級スーパーの催事出店につながり、高橋農園にとって過去最高の売上を記録。

次に、さらなる**認知度向上のためにクラウドファンディングの利用を提案**。資金調達だけでなく高橋農園の事業を広く知らせることで、その想いに共感してくれる人々に出会えるはずだと考えました。

プロジェクトは約1年の準備期間をかけて作成した甲斐もあり、**見事目標金額を達成し、達成率280%を超える支援**が集まりました。実施期間には沢山の応援が寄せられ、クラウドファンディングを通して新たなファンの獲得につながりました。

農園から
オンライン商談会へ
参加



京丹波の里山から海外へ

こうした新たな試みを重ねるうち、高橋様はある夢を抱くようになりました。「このからだに優しく美味しいソイマヨを、**オーガニック志向や健康志向の高い海外で販売していきたい。そして、誰もが安心して食べられる商品をもっと多くの方に広めたい。**」野々口はその想いに共感し、その夢は次第に二人の夢へと変わっていきました。

野々口は今後、販路開拓や資金調達など、海外進出への基盤づくりをサポートし、夢の海外販売への道のりに伴走していきます。



from the farm
京丹波 高橋農園
高橋 慎也様

最初は、商談会やクラウドファンディングに後ろ向きでしたが、野々口さんの持ち前のおせっかいで突き動かしてくれ、やってよかったと思える結果になりました。大きな夢であるソイマヨの海外進出を実現するべく挑戦を続けていき、ゆくゆくはレストランの開業にも挑みたいです。



京都信用金庫
営業担当
野々口 裕晃

これまで培ってきた本業支援の経験が、高橋様へのサポートに繋がったと感じています。高橋様はまだまだ食品加工販売の拡大余地があり、社会のニーズに合う商品を生み出すことのできる事業者様です。京信の本業支援を強みに、夢の実現に向かってお手伝いをしていきます。

循環型社会の形成を目指して

当金庫は「ソーシャル企業認証制度 S認証」の
制定や、服のリサイクル「RELEASE⇄CATCH」の
取組などを通じ、地域社会におけるソーシャル
マインドの醸成及び循環型社会の形成を目指して
います。

今回は、その取組の一貫である「コンポスト」を
ご紹介します。

“誰でも始められるエコ活動”をあなたも始めて
みませんか？



堆肥を
手作りできる



ごみが
減る

LFC
コンポスト

繰り返し使える虫を防ぐ
ファスナー付きバッグ



CO₂排出量
削減！

● コンポストとは

堆肥や、堆肥を作る容器のこと。家庭から
出る生ごみや落ち葉などの有機物を、微生物
の働きを活用して発酵・分解させます。

西大路
支店

コンポストの堆肥で さつまいもを育てました！

西大路支店では京都中央卸売市場のお取引
先様から定期的に生ごみを回収。コンポスト
1基あたり毎日500gの生ごみを混ぜ、これ
を約2ヵ月間繰り返します。その後1ヵ月の
熟成期間を経て堆肥が完成！



6月初旬から堆肥を使ってさつまいもを育て、
10月中旬に収穫しました

● 学生のSDGs教育の一環として

長野県の中高生の皆さんが、修学旅行のプロ
グラムでSDGsに取り組む事業先ツアーとし
て西大路支店を訪問。コンポストの仕組みや
資源の循環について、また、それらを通して
地域金融機関が地域と深く関わっているこ
とを知ってもらいました。

実際にコンポスト内で
生ごみを混ぜる体験も
していただきました。



北山科
支店

大人も子どもも 一緒になって楽しめました

北山科支店では地域のこども園や事業者様
にコンポストをご紹介します。環境などに関心を持っ
きっかけや、気軽にできるSDGsの取組となる
よう共感の輪を広げています。



永興藤尾こども園
伊藤 恵子先生

京信さんにコンポストを
紹介してもらいました！

子ども達に土遊び感覚で
コンポストを体験してもらい
ました。給食で食べている
野菜や果物がどのように
育つのかを見てもらうことで、
食べ物への感謝の気持ちを
育むことができました。園内の庭にはコンポスト
の堆肥でできたお花が鮮やかに咲いていて、
保護者の方々からもコンポストを始めたとの
お声がありました。今後も楽しみながら環境に
いい取組を、京信さんと一緒に広げていきます。

● 地域で取り組む環境活動

コンポストをご紹介しますと「環境活動を
始めたいけど何から挑戦すれば良いか分からな
かった。コンポストは挑戦しやすい！」とお声が多
いです。地域金融機関として一人ひとりが循環の
担い手となることを願って、
地域にコンポストの輪を広げ、
共感者が集うことで
地域活性化へと
繋げていきたい
と思います。



北山科支店
支店長 神村 泰史



新たな風が、未来を変える。

第10回 京信・地域の起業家アワード

当金庫は、地域の活性化に貢献している起業家を顕彰する「京信・地域の起業家アワード」を2013年から毎年開催しています。3月22日、第10回を迎えた今回は、10名の優秀賞受賞者によるプレゼンテーションが行われ、審査員と来場者の投票により最優秀賞が決定しました！



最優秀賞 株式会社Halu

モノづくりを通して インクルーシブな社会の実現を目指す

障害のある子もない子も対象とするインクルーシブ・ブランドIKOU(イコウ)を展開。開発に3年をかけ2022年4月に発売したIKOUポータブルチェアは、室内外問わず持ち運んで使える、折りたたみ式の乳幼児向けチェア。座位が不安定な乳幼児のみならず、体幹機能の弱い障害児でも使用できる姿勢保持機能と家族みんなの外出の選択肢を広げるコンパクトさが特徴。従来の福祉機器のようなオーダーメイドではなく、量産化することで誰でも手が届く価格を実現した。



代表取締役
松本 友理 様

受賞者のコメント

「インクルーシブデザインで多様性を価値に変え、分断のない世界をつくる。」というビジョンに共感し、可能性をご評価いただいたことに、心から感謝を申し上げます。私たちの事業を通じて、すべての人が生きる喜びを感じられるような社会づくりに邁進します。

担当者のコメント

同社は社長の実体験から、すべてのファミリーが同じように自由で充実した生活を送ることができる社会の実現を目指して起業され、その熱意を多くの方に認めていただきました。これからも社長が思い描いている社会に近づけるよう、京信らしくおせっかいを焼いていきます！



京都信用金庫営業担当
建部 晃宏

【優秀賞】



バイオアクセル 株式会社 株式会社 クロスエッジラボ 株式会社 スクリエ ONE DROP 株式会社 Halu Flora 株式会社 サンリット・シードリングス 株式会社 OTENTO 株式会社 Almaprism 合同会社 エーエスピー

発行 京都信用金庫
ゆたかなコミュニケーション室

京信のいちおし
ICHIOSHI
京信の取組紹介



Cスクエアバックナンバーはこちらからお読みいただけます！
[Click!](#)